

I わかる授業を推進し、自ら学ぶ力を身に付けさせる

(1) 学ぶ意欲と確かな学力をはぐくむ教育の推進

1 新学習指導要領への確実な対応

学習指導要領の改訂を踏まえ、新しい千葉市版年間指導計画を作成するとともに、各学校に改訂の趣旨や内容を周知することにより、新学習指導要領に適切に対応していきます。

| 達成指標 | 学習指導要領に基づく「千葉市版年間指導計画」の作成 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|---------------------------|------------|------------|--------|-----------|----|
| | | 中学校指導計画の作成 | 中学校指導計画の作成 | 作成完了 | 作成完了 | |

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】

| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 |
|--------------------------------|--|-----------|------|--|----|
| | | 23年度 | 24年度 | | |
| (1)「千葉市版年間指導計画」の作成【指導課】 | | | | | |
| 教職員 | 新学習指導要領に対応した、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを考慮した指導計画を作成することにより、児童・生徒の「確かな学力」の育成を図る。 | 371 | 0 | [23年度の評価] 新学習指導要領の趣旨を生かし、新しい教科書の内容に準拠した千葉市版中学校年間指導計画を作成して、教育課程における千葉市教育委員会の標準を示した。 [24年度の実施計画] 23年度に作成した指導計画をもとに、各学校において、生徒の実態及び地域の特色に応じた学習指導を展開できる指導計画を作成する。 | b |
| (2) 教育課程研究協議会等の実施【指導課】 | | | | | |
| 教職員 | 小・中・特支の教員を対象に、学習指導要領の基本的な考え方等、新しい教育課程の枠組みについて周知を図ることにより、学習指導要領への確実な対応を図る。 | 555 | 528 | [23年度の評価] 文部科学省等が発行した各事例集の活用の啓発と全国説明会での授業改善に向けた伝達事項を周知した。また、千葉市教育委員会学校教育部で作成している千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」を踏まえ、各教科等の進捗状況や、各学校で共通する課題について、協議できた。 [24年度の実施計画] 多くの人が参加しやすくするため会場の検討や各教科部会の研究協議内容の工夫をしていく。 | b |

2 確かな学力の育成に向けた「わかる授業」の推進

学校二学期制の下で、子どもたちに基礎・基本を確実に身に付けさせ、学力の向上を図るため、「わかる授業」の推進、確かな学力の育成に向けて、総合的な施策を推進します。

| 達成指標 | 「学校の勉強が好きだ」と肯定的に回答する児童生徒の割合 (上段:小学5年生、下段:中学2年生) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|--|--------|--------|--------|-----------|----|
| | | 78% | 74% | 80% | 80% | B- |
| | | 48% | 50% | 50% | A | |

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】

| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 |
|----|-----|-----------|------|--------------------|----|
| | | 23年度 | 24年度 | | |

(3) 学力状況調査の実施と活用【指導課】

| | | | | | |
|------|---|---|--------|---|---|
| 児童生徒 | 各種学力調査を通じ、児童生徒の学習状況の把握、学習指導上の課題や改善点を明確をすることにより、「わかる授業」の推進を図る。 | 0 | 15,000 | <p>[23年度の評価]</p> <p>千葉県児童生徒意識調査を実施し、その結果を、教科等主任会、計画訪問等で活用し、「わかる授業」推進のための授業改善に生かした。なお、「全国学力・学習状況調査」は、東日本大震災のため中止された。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>「全国学力・学習状況調査」(対象学年 小学校6年生 中学校3年生;調査教科 国語、算数・数学、理科)、「千葉県学力状況調査」(対象学年 小学校3年生 5年生;調査教科 国語、社会、算数、理科)を実施し、その結果等を生かし「わかる授業」の推進を進めていく。</p> | b |
|------|---|---|--------|---|---|

(4) 指導指針「21世紀を拓く」の作成と活用【指導課】

| | | | | | |
|----|---|-----|-----|--|---|
| 教員 | 学校経営や学習指導について、今日的な教育課題の観点から本市学校教育の課題を示すことにより、「わかる授業」の推進を図る。 | 384 | 384 | <p>[23年度の評価]</p> <p>新学習指導要領全面実施に向け、内容を検討し、本市学校教育の課題と方策を明らかにした。また、市教育委員会学校教育部で作成している「21世紀を拓く」を活用し、教育課程研究協議会や主任研修会、各種訪問を通して市内全教職員に周知した。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>学校訪問などで得た各教科等の課題をまとめ、分析し、指導に生かす。</p> | b |
|----|---|-----|-----|--|---|

(5) 少人数学習指導教員の配置【教職員課】

| | | | | | |
|------|--|--------|--------|---|---|
| 児童生徒 | 原則、小学校3年生に対し、少人数学習指導教員を配置することにより、学習の基礎・基本の確実な定着に向けたきめ細やかな指導の実施を図る。 | 30,996 | 38,041 | <p>[23年度]</p> <p>小学校に25人の非常勤講師を配置し、学習の基礎・基本の確実な定着に向けたきめ細やかな指導の実施を図った。</p> <p>[24年度]</p> <p>引き続き、配置を行う予定である。</p> | b |
|------|--|--------|--------|---|---|

(6) 学習支援員(フレンドリーチューター)の配置【指導課】

アクションプラン(142)へ事業統合

(7) 学校訪問指導の実施【指導課】

| | | | | | |
|----|--|-----|-----|--|---|
| 学校 | 学校訪問を行い、適切な指導助言を行うことにより、「わかる授業」づくりの一層の推進を図る。 | 407 | 287 | <p>[23年度の評価]</p> <p>「計画訪問」として、小学校19校、中学校9校、特別支援学校2校計30校を計画的に訪問した。また、「要請訪問」として、各学校からの要請により指導主事及び教科指導員が学校訪問を行った。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>「計画訪問」として、小学校20校、中学校10校、計30校を計画的に訪問予定。また、23年度と同様各学校からの要請に応じて学校訪問し、わかる授業の実現を目指す。</p> | b |
|----|--|-----|-----|--|---|

3 国語力の向上

「読む」「書く」「聞く」「話す」といった言語活動の充実を図り、学びの基礎となる「考える力」や「感じる力」「想像する力」「表す力」をより一層伸ばします。

| 達成指標 | 児童生徒の一人あたり2週間の平均読書冊数 (Ⅱ-(5)に再掲) (上段:小学生、下段:中学生) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|---|------------|------------|------------|------------|-----------|
| | | | 15冊 7冊 | 15冊 6冊 | 15冊 6冊 | 15冊 8冊 |
| 達成指標 | 1週間にどのくらい読書をするかに対して「読まない」と回答する児童生徒の割合 (Ⅱ-(5)に再掲)(上段:小学5年生、下段:中学2年生) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
| | | 15% 13% | 18% 18% | 17% 17% | 10% 10% | B+ C |

| (計画No.) アクションプラン名 【所管課】 | | | | | |
|---|--|-----------|---------|---|----|
| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 |
| | | 23年度 | 24年度 | | |
| (8)学校図書館指導員による読書活動の充実推進【指導課】<計画(52)の再掲> | | | | | |
| 児童生徒 | 学校図書館指導員が、児童生徒への適切な図書の紹介や図書館の環境整備、読み聞かせなどの取り組みを行うことにより、児童生徒の豊かな読書活動の推進を図る。 | 228,449 | 223,022 | [23年度の評価] 学校図書館指導員が、研修の成果を生かし、様々な手法で、児童生徒へ適切な図書の紹介や読み聞かせなどの取り組みを行ったり、児童生徒の興味関心を引く手作りグッズを作成したりするなど、図書館における読書環境の整備を進めた。 [24年度の実施計画] 児童生徒の読書活動がさらに豊かに、活発になるよう学校図書館指導員の取組を充実させる。 | b |
| (9)学校図書館図書の充実【指導課】<計画(53)の再掲> | | | | | |
| 児童生徒 | 基本図書(図鑑・辞典類)、研究参考図書(調べ学習に対応できる図書)の購入を中心に、蔵書の充実を図ることにより、学校図書館図書の充実を図る。 | 83,705 | 81,128 | [23年度の評価] 小学校の新学習指導要領の全面実施に伴い、新しく必要とされる図書の購入を計画的に行った。 [24年度の実施計画] 中学校の新学習指導要領の全面実施に伴い、新しく必要とされる図書の購入を計画的に行う予定である。 | b |
| (10)朝読書の推進【指導課】<計画(54)の再掲> | | | | | |
| 児童生徒 | 朝読書の習慣化を推進することにより、読書の習慣化、豊かな心の育成、基礎学力の向上を図る。 | 0 | 0 | [23年度の評価] 朝読書の習慣化に加え、各教科等の学習の中で図書の活用を図ることで、読書の幅が広がった。その結果、読書活動に結び付く学習活動が実施された。 [24年度の実施計画] 1週間に1冊も本を読まない児童生徒の減少に向けて朝読書の習慣化をさせる等、取組を進める予定である。 | b |
| (11)文集・詩集「ともしび」、読書感想文集「本だな」の発行【指導課】<計画(16)の再掲> | | | | | |
| 児童生徒 | 児童生徒が応募した作文や詩を編集した文集・詩集や読書感想文集を発行することにより、国語の表現力の向上を図る。 | 142 | 142 | [23年度の評価] 「ともしび」第58号、「本だな」第48号を発刊し、児童生徒の国語の表現力向上につなげることができた。 [24年度の実施計画] 全小・中学校から学習の成果である作文を推薦してもらい、優秀作品を文集として発行する。なお、その文集が作文学習の教材にもなっており、今後さらなる活用の推進を図る。 | b |

4 理数教育の充実（「理科、算数・数学好き」児童生徒の育成）

児童生徒の科学的な見方や考え方の基礎を養い、科学技術の進歩に対応した理数教育を推進するため、自然現象や科学、算数・数学への興味・関心を高める理数科授業の一層の充実を図ります。

| 達成指標 | 「理科の勉強が好き」と肯定的に回答する児童生徒の割合 (上段:小学5年生、中学2年生) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|---|--------|--------|--------|-----------|----|
| | | 90% | 88% | 90% | 90% | B- |
| | 65% | 71% | 70% | 70% | A | |
| 達成指標 | 「算数・数学の勉強が好き」と肯定的に回答する児童生徒の割合 (上段:小学5年生、中学2年生) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
| | | 78% | 67% | 78% | 78% | C |
| | 58% | 56% | 59% | 60% | B+ | |
| 達成指標 | 科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合 (I-(2)に再掲) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
| | | 92% | 86% | 92% | 100% | B+ |

| (計画No.) アクションプラン名 【所管課】 | | | | | | |
|--|---|-------------------------|-------------------------|--|----|--|
| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 | |
| | | 23年度 | 24年度 | | | |
| (12)理科支援員等の配置【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 理科支援員が、観察・実験の準備、授業の支援、学習の環境の整備・教材開発を行うことにより、小学5・6年生の理科学習における、観察・実験活動などの充実を図る。 | 13,280 | 13,865 | [23年度の評価] 36人の理科支援員を36校に配置し、配置校の理科学習の環境整備や授業支援にあたった。配置の結果、児童の理科学習への意欲向上や教員の指導力向上に結びついているものと評価している。 [24年度の実施計画] 引き続き、理科支援員配置事業を進め、理科学習の充実を図る。また、科学技術振興機構としての事業終了に伴い、今後の学校支援のあり方を検討し、方針決定する。 | b | |
| (13)小・中学校理科センターによる理科教育の振興【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 小・中学校理科センターが、実験会・観察会の実施や備品の貸出を行うことにより、小・中学校の理科教育振興を図る。 | 124 | 99 | [23年度の評価] 児童実験会や植物観察会、生徒理科学習会等には、のべ700人近い児童・生徒が参加した。また、理科研究相談会には、370人の児童・生徒が参加した。県科学論文・科学工夫作品展では、本市の作品が高く評価された。 [24年度の実施計画] 引き続き、児童・生徒の自然への興味・関心を高めるこれらの事業を継続するとともに、教員の資質向上をめざす事業についても検討する。 | b | |
| (14)理数教育の充実【市立千葉高校】<計画(120)の再掲> | | | | | | |
| 市立千葉高校の生徒 | スーパー・サイエンス・ハイスクール事業やサイエンス・パートナーシップ・プロジェクトの成果を生かすことにより、理数教育の充実を図る。 | 2,143 | 2,133 | [23年度の評価] サイエンスパートナーシッププロジェクト(SPP)の事業縮小に伴い、これまで築き上げてきた外部連携講座の維持が難しくなり、実施に苦慮した。 [24年度の実施計画] そのため、24年度においては、講座の吟味・精選・再編成等に取り組むと共に、ハイレベルな理数教育環境の実現を目指したスーパーサイエンスハイスクール(SSH)での研究開発を進める。また基礎学力の定着と授業の質の向上を最優先課題と位置づけ、課題研究、フィールドワーク、外部機関連携等を効果的かつ機能的に活用しながら新たな体制を構築し、理数教育の一層の充実を図る。 | b | |
| (15)科学館を活用した授業の展開【生涯学習振興課／指導課】<計画(21)の再掲> | | | | | | |
| 児童生徒 | プラネタリウムを利用した学習や学校では体験できない実験等の場を提供することにより理数教育の充実を目指す。 | 指定管理委託料(448,899千円)に含まれる | 指定管理委託料(386,902千円)に含まれる | [23年度の評価] 科学館において、「団体利用の手引」に基づき、学校担当者への科学館利用説明会を実施し、事前学習キット「ちばこ」の貸出を行い、利用促進を図った。これを受け、各学校では、小学校4年生の天文学習と関連させたプラネタリウムの利用を促進し、天体や星座への理解を深めた。また、理科教育センター行事として、天文学習会を実施した。 [24年度の実施計画] 引き続き、プラネタリウムを利用した学習や学校で体験できない学習を児童生徒に提供できるよう、上記の取組を進める。 | b | |

(2) 学びを深め、広げる教育の推進

5 児童生徒による学習成果発表の充実

児童生徒による日常学習成果の発表を通して、制作意欲の向上を図るとともに、進んで自己表現する力をはぐくみ、伸ばします。

| 達成指標 | 「絵をかく会」「総合展」への参加校 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|-------------------|------------------|------------------|--------|-----------|----|
| | | 全小・中・特別支援学校による参加 | 全小・中・特別支援学校による参加 | 継続 | 継続 | |

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】

| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 | |
|--|---|-----------|-------|---|----|--|
| | | 23年度 | 24年度 | | | |
| (16) 絵をかく会の開催【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 絵画の制作により、主体的に自己の表現力を高めるとともに、お互いの作品の良さを認め、共感し合える児童生徒の育成を図る。 | 82 | 82 | [23年度の評価] 図工美術における絵画学習の成果を発表する場を設け、表現力の育成を図った。すぐれた作品には賞状を与え、表彰した。 [24年度の実施計画] 引き続き、会の開催実施を計画している。 | b | |
| (16) 総合展の開催【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 各教科等(科学、図画工作、美術、家庭、技術家庭、書写、特別支援教育)における日常の学習成果の発表により、児童生徒の学習への興味、関心と技能のより一層の向上を図る。 | 978 | 978 | [23年度の評価] 児童生徒の教科学習の成果を発表する場を設け思考力や表現力の育成を図った。科学部門を9月17日～19日に千葉市科学館で開催し、その他の部門を1月27日～2月5日に千葉市美術館で開催した。 [24年度の実施計画] 24年度においては、9月に科学部門、1月から2月にかけてその他の部門の実施を計画している。 | | |
| (16) 英語発表会の開催【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 日常の英語学習の成果を発表する場を設けることにより、相互に学ばせるとともに、英語学習への意欲・関心・態度の向上を図る。 | 143 | 153 | [23年度の評価] 9月2日に実施。市立中学校など60校の生徒が参加し2会場で実施、相互の学び合いの場とすることができた。 [24年度の実施計画] 9月7日に実施予定。英語での表現活動を通して日頃の学習成果を発表し、英語学習についての関心・意欲を高めたい。 | | |
| (16) 音楽発表会の開催【指導課】 | | | | | | |
| 児童生徒 | 授業で取り組んだ音楽演奏の発表、相互の鑑賞を行うことにより、豊かな情操をはぐくみ、音楽技能の向上を図る。 | 1,953 | 1,952 | [23年度の評価] 小学校は、美浜区、花見川区、稲毛区の小学校63校が8会場に分かれて音楽発表会を開催し、演奏発表や他校の演奏に耳を傾けた。中学校は市民会館で2日間、4ブロックで実施。市内58校の生徒が演奏発表および相互鑑賞をした。 [24年度の実施計画] 小学校は、中央区、若葉区、緑区で開催、中学校は市民会館で2日間開催する予定。また、特別支援学校・特別支援学級の参加を検討する。 | | |
| (16) 文集・詩集「ともしび」、読書感想文集「本だな」の発行【指導課】<計画(11)に再掲> | | | | | | |
| 児童生徒 | 児童生徒が応募した作文や詩を編集した文集・詩集や読書感想文集を発行することにより、国語の表現力の向上を図る。 | 142 | 142 | [23年度の評価] 「ともしび」第58号、「本だな」第48号を発刊し、児童生徒の国語の表現力向上につなげることができた。 [24年度の実施計画] 全小・中学校から学習の成果である作文を推薦してもらい、優秀作品を文集として発行する。なお、その文集が作文学習の教材にもなっており、今後さらなる活用の推進を図る。 | | |

6 情報教育の充実・推進

情報教育機器等の活用を通して、子どもたちの情報活用能力の育成を図ります。

| 達成指標 | 各中学校区の情報教育支援員(ボランティア含む)の配置率 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|-------------------------------|-----------------------------|--------|--------|-----------|-----------|----|
| | | 5% | 5% | 5% | 50% | A |
| | 各学校の学校CIO育成率 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
| | | 25% | 25% | 50% | 100% | A |
| 学習コンテンツを利用する学校の割合 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 | |
| | 100% | 75% | 100% | 100% | B+ | |
| 千葉県独自の情報モラル教育カリキュラムを実践した学校の割合 | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 | |
| | 100% | 71% | 100% | 100% | B+ | |

| (計画No.) アクションプラン名 【所管課】 | | | | | |
|--|---|-----------|-------|---|----|
| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 |
| | | 23年度 | 24年度 | | |
| (17)情報教育支援員の配置【教育センター】 | | | | | |
| 児童生徒 | 各中学校区に情報教育支援ボランティア等の配置を進めることにより、情報教育推進のための技術支援や授業支援の充実を図る。 | 6,345 | 5,584 | [23年度の評価] 情報教育支援員によるヘルプデスク及び学校訪問により、PCや電子黒板等、新たな教育ツールを活用した授業を実施するにあたって、教職員や児童生徒へ支援を行った。 [24年度の実施計画] 引き続き、学校への支援を行い、教育の情報化に努める。 | b |
| (18)学校CIOの育成【教育センター】 | | | | | |
| 児童生徒 | 教育の情報化を進めるための統括責任者としての学校CIOを、各学校に育成するとともに、教育センターには、教育CIOの資格を持つ情報教育支援員を配置することにより、情報教育の充実を図る。 | 0 | 0 | [23年度の評価] 各学校においてICTを活用した授業の推進及び情報活用能力の育成と校務の情報化に伴うセキュリティ対策等を進めるとともにリーダーを育成するための研修を実施した。 [24年度の実施計画] 引き続き、研修を充実させ、教育の情報化を進める。 | a |
| (19)学習コンテンツの開発と活用【教育センター】 | | | | | |
| 児童生徒 | 地域の特性を生かした各教科等の学習コンテンツを開発することにより、学校の情報化の推進を図る。 | 2,500 | 2,500 | [23年度の評価] これまでに開発した千葉県独自の各教科で使える画像や動画を利用した学習コンテンツのうち情報モラルコンテンツの一部について、各教室の大型TVにノートコンピュータを接続して利用できるように見直しを行った。 [24年度の実施計画] コンテンツの見直しを進めるとともに、教育センター図書室の蔵書管理システムのモデルを開発し、試行する。 | b |
| (20)情報モラル教育の推進【教育センター】<計画(33)に再掲> | | | | | |
| 児童生徒 | 情報モラル教育カリキュラム(カリキュラム・情報モラルコンテンツ・指導教材・実践事例等)を作成し、すべての小・中学校においてインターネットや携帯電話による人権の侵害に関する指導等を実施することにより、情報モラル教育の充実を図る。 | 0 | 0 | [23年度の評価] 千葉県独自の情報モラルカリキュラムを、各学校が実践できるように、イントラネット上に整備するとともに、新Cabinet統合システムでの本格運用を開始した。 [24年度の実施計画] これまでの整備を受け、学校における情報モラル教育をさらに推進していきたい。 | b |

7 科学館・図書館・博物館等の活用

学びへの動機付けと幅広い知識の取得に向け、科学館や図書館、博物館、美術館、埋蔵文化財調査センター等を活用したさまざまな授業展開を進めます。

| 達成指標 | 科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合 ^{(1)-(2)の再掲} | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|--|--------|--------|--------|-----------|----|
| | | 92% | 86% | 92% | 100% | B+ |

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】

| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 |
|----|-----|-----------|------|--------------------|----|
| | | 23年度 | 24年度 | | |

(21)科学館を活用した授業の展開【生涯学習振興課／指導課】<計画(15)に再掲>

| | | | | | |
|------|---|-------------------------|-------------------------|--|---|
| 児童生徒 | プラネтариウムを利用した学習や学校では体験できない実験等の場を提供することにより、理数教育の充実を目指す。 | 指定管理委託料(448,899千円)に含まれる | 指定管理委託料(386,902千円)に含まれる | <p>[23年度の評価]</p> <p>科学館において、「団体利用の手引」に基づき、学校担当者への科学館利用説明会を実施し、事前学習キット「ちばこ」の貸出を行い、利用促進を図った。これを受け、各学校では、小学校4年生の天文学習と関連させたプラネтариウムの利用を促進し、天体や星座への理解を深めた。また、理科教育センター行事として、天文学習会を実施した。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>引き続き、プラネтариウムを利用した学習や学校で体験できない学習を児童生徒に提供できるよう、上記の取組を進める。</p> | b |
|------|---|-------------------------|-------------------------|--|---|

(22)図書館の活用推進【中央図書館】

| | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|
| 児童生徒 | 各種事業を行うとともに、調べ学習に活用できる図書館資料の整備に努めることにより、子どもたちが自ら学び、知識の取得ができる場と機会の充実を図る。 | 0 | 0 | <p>[23年度の評価]</p> <p>調べ学習等に要する資料を収集・提供するとともに、レファレンスサービスの充実に向けた取り組みを行った。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>さらに、調べ学習等に活用できる資料の充実を図るなど、「千葉市子ども読書活動推進計画」に基づく各種事業を実施する。</p> | b |
|------|---|---|---|---|---|

(23)博物館・美術館・埋蔵文化財調査センター等との連携【生涯学習振興課】<計画(46)に再掲>

| | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|
| 児童生徒 | 子どもたちが優れた文化財、美術品を鑑賞したり、美術館等で職場体験を行ったりする機会を提供することにより、各学校における社会をはじめとした各教科の学習の充実を図る。 | 0 | 0 | <p>[23年度の評価]</p> <p>各館で職場体験事業を実施した。</p> <p>[24年度の実施計画]</p> <p>引き続き、職場体験事業を実施予定している。</p> | b |
|------|---|---|---|---|---|

8 学校図書館機能の整備・充実

学校図書館における図書検索システムや図書館図書閲覧システムの整備・充実等により、調べ活動や読書活動のさらなる充実を図ります。

| 達成指標 | 団体貸出用資料の貸出冊数 (学校専用貸出及び団体用貸出の計)(Ⅱ-5)の再掲) | 23年度目標 | 23年度実績 | 24年度目標 | 目標値(27年度) | 評価 |
|------|--|---------|---------|---------|-----------|----|
| | | 21,000冊 | 20,891冊 | 21,500冊 | 23,000冊 | B+ |

| (計画No.) アクションプラン名 【所管課】 | | | | | | |
|---|---|-----------|-------|--|----|--|
| 対象 | 内 容 | 予算(単位:千円) | | 23年度の評価及び24年度の実施計画 | 評価 | |
| | | 23年度 | 24年度 | | | |
| (24)学校図書館情報ネットワークシステムの整備推進【指導課／教育センター／中央図書館】 | | | | | | |
| 児童 生徒 | 学校図書館資料のデータベース化とコンピュータ機器の整備を推進するとともに、コンピュータネットワークを整備することにより、学校間、学校と図書館とのネットワーク化の推進を図る。 | 0 | 0 | [23年度の評価] 校内LANが整備されたことで、学校図書館に配置されたコンピュータから、公共図書館の図書検索や調べ学習が一層進めやすくなったという効果が挙げた。 [24年度の実施計画] 他市の学校図書館のデータベース化の進捗状況や実施状況を調査するとともに、関係各課とともに、本市への導入方法を検討する。 | b | |
| (25)図書館図書の団体貸出の推進【中央図書館】<計画(55)の再掲> | | | | | | |
| 児童 生徒 | 学校での調べ学習や朝読書等に必要な資料を収集し、提供するとともに、図書館のホームページで団体貸出用資料一覧の閲覧やレファレンスサービスの充実に努めることにより、子どもたちの読書活動の充実を図る。 | 1,740 | 1,740 | [23年度の評価] 学校図書館へのリーフレット配布や夏休み見学会を実施し、団体貸出の利用促進を図った。また、調べ学習や朝読書等に必要な資料や、新しい教科書に出てくる本の収集・提供を行った。 [24年度の実施計画] 引き続き、調べ学習や朝読書等に必要な資料及び新しい教科書に出てくる本の収集・提供を図る。また、図書館のホームページに貸出可能冊数がわかる団体貸出用資料一覧の掲載を開始する。 | b | |